

# 若者の就労を後押し



企業の担当者の話を真剣に聞く参加者

**地**域社会を担う若者の就労と市内企業の優秀な人材確保を支援しようと、新規大卒者等就職面接会を8月17日、総合福祉センターで開催しました。市内で就職を希望する大学生ら42人が参加。自分に合った職を見つけようと、真剣に面接に臨んでいました。

会場では、製造業や福祉関係、サービス業など26社が面接窓口を開設。学生らは、希望する企業をさらに詳しく知ろうと、メモを取りながら企業の担当者と向き合っていました。

参加した女子学生は、「市内で働きたいと思いましたが、企業の人と一対一で話ができ、詳しい話まで聞けたので、参加してよかったです」と話しました。

この市主催の面接会は、今年で4回目。今後も市内で働きたい人と、雇用したい企業の出会いの場を提供していきます。

**新規大卒者等就職面接会開催**

**人と企業が出会い**

**新たな可能性が生まれる**

新規大卒者などを対象にした就職面接会を総合福祉センターで開催。地元で働きたい、やる気のある若者と市内企業の貴重な出会いの場となりました。

問い合わせ 商工観光課商工労政係 (☎② 8276)



放送の指示に従い、避難する（下原地区）

## 自主防災組織による防災避難訓練

# 地域の絆で、地域を守る



包装食袋を使った無洗米の炊き方を学ぶ（砂古地区）

## 自主防災組織の結成を

「地域のことは地域で守る」という「共助」の考えに基づき、地域住民が自主的に結成し、災害による被害を予防・軽減するための活動を行う団体が「自主防災組織」です。

8月末現在、総社市では、自主防災組織に加入している人の割合は51.7%となっています。大規模災害が発生すると、地域で協力して防災活動を行うことが重要となります。自分の住んでいる地域に自主防災組織がまだ無いのであれば、自主防災組織を設立し、地域の防災力を高めましょう。

## 防災避難訓練

9月6日、下原・砂古自主防災組織による防災避難訓練が、同地域内にある広場2か所で行われました。

訓練は大地震が起きたという想定で実施。サイレンや避難指示を伝える放送を合図に、地域内の住民が、自宅から指定された避難場所の広場まで徒歩で避難しました。車椅子での模擬避難も行われ、住民一人ひとりに対する安全な避難方法を確認しました。

避難場所となった広場では、炊き出しや止血法の体験が行われたほか、市消防職員からの胸骨圧迫、AEDの使用法などの指導がありました。

同防災訓練は、今年で3回目。参加者の防災意識向上が期待されます。

問い合わせ 危機管理室 (☎② 8599)

## 外国人は私たちが守ります！！ 外国人防災リーダー研修会

災害時に行政と連携し、地域の外国人住民への情報提供や避難誘導などを行う外国人リーダーを養成する研修会が、8月29日に市消防本部で開催されました。



AEDを使った心肺蘇生法を学ぶ

市内外在住の外国人13人が参加。AEDの使用法や胸骨圧迫などの講習を受けたほか、市職員からの防災に関する講義があり、参加者は災害時の対処法について、真剣に学んでいました。

問い合わせ 人権・まちづくり課 (☎② 8242)



全国消防救助技術大会が8月29日に神戸市で開催され、市消防署から3人1組で競うほふく救出の部に出場。51組が出場するなか21位となり、入賞を果たしました。

出場した救助隊員は、大会を通して全国の隊員と互いの知識や、技術を共有しました。この経験を今後の救助活動に生かしていきます。

問い合わせ 消防署 (☎② 8346)

## 全国消防救助技術大会 出場報告

## パート

## 就職面接会

日時 10月26日(月) 13:30～15:30  
(受付15:00まで)

場所 総合福祉センター

対象 パートを希望する求職者  
(特に制限なし)

申し込み 必要なし  
面接会参加者は履歴書を持参

総社市パート就職面接会

検索

どちらも  
参加費無料  
当日参加可

## 新規高卒者等

## 就職フェア

日時 11月11日(水) 13:30～15:00  
(受付14:30まで)

場所 総合福祉センター

対象 平成28年3月に高等学校を卒業予定の人、  
高等学校卒業後3年以内の既卒者

申し込み 高校生は学校を通じて、既卒者は市  
ホームページから申し込んでください

総社市高校就職フェア

検索

※参加する市内企業は決まり次第、市ホームページに掲載します。

申込先・問い合わせ 商工観光課商工労政係 (☎② 8276)